

2023 年 2 月14日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	心膜炎に対するアスピリン、コルヒチンの使用
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 池田 智明
対象者	心膜炎を発症した患者
承認日	2023 年 2 月14日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	【目的・意義】 本邦においては、アスピリン、コルヒチンともに心膜炎に対する適応がなく、適応外使用の状況です。 しかし、心膜炎に対しアスピリンやコルヒチンを使用することは、多数の論文報告があり、十分にエビデンスが蓄積された標準的な治療法で、諸外国ではガイドラインにも記載されています。よって、心膜炎に対して、当院ではアスピリンやコルヒチンを使用する場合があります。 【想定される不利益と対策】 予測される副作用として、出血、アナフィラキシー症状、悪心、肝障害、腎障害などがあります。副作用が発現した際には投与を中止し、症状に応じて治療を行います。
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111（内線 6293）

以上